

市長と語る会での主な意見

日 時 令和5年9月12日（火）午後7時～8時

場 所 今渡地区センター

出席者 27人

- 市長による講話「住みごこち一番・可児～安心、元気、楽しいまち～公民連携で新たな魅力づくり」の後、質疑応答が行われました。

【質問】市として自治会をどのように捉えているか。

【回答】平時の地域要望抽出と災害時の現場対応には、自治会が行政にとって大切な役割を担っており、市のパートナーだととらえています。自治会をどう維持していくかは難しい問題ですが、自治会活動を何とか存続して欲しいと思います。

【意見】独居老人の死亡時の手続等連絡先を把握する仕組みを作してほしい。

【回答】災害時は災害時に限り使用出来る情報をリスト化しています。死亡・病気時等の仕組みは必要ですが、個人情報課題があります。高齢者の移動手段の確保等、高齢者がもっと安心できる仕組みを考えていきます。